JAXA の高橋教授、満田教授、堂谷教授が夫々の分担に合わせ資料 9-1(ASTRO-H の回答)を 40 分弱で説明した後、1 分強の簡単な質疑応答があった。

青江部会長:ご質問等御座いましたら。

池上:冷凍機、素晴らしいものを作って、此れは、軟 X 線だけなんです? 此れ。硬 X 線については此れは特に使われていない?

JAXA 高橋: 此れは、軟 X 線では 12 キロ電子ボルト迄の観測装置に使用するもの。で、其の中に入ってる検出器は、硬 X 線機器については効率が無いので、其れより高いエネルギーは、此の ASTRO-H に関しては使わない。で、サイエンスのリクワイアメントからも、12キロ以上で非常に高いエネルギー分解能とか要求するミッションでは無いんです。

池上:此れはどの位の重さって言うか大きさなんですか? JAXA 満田:あれが、大体 1 メートル立方ぐらいの大きさです。

池上:あ、大きいナァ。

JAXA 満田: 重さが、230 キロぐらいです。

池上:あああ、それはそれ程でもない。

青江部会長:他、何か御座いますでしょうか。それではですネ、 時間もアレで御座いますので、ASTRO-H につきましての ...(以下省略)